



農福連携から農福商工連携へ ～多様な主体が支える地域連携の可能性～

地域における農福連携を持続的に推進するため、農業者・福祉事業者・企業・行政等の多様な主体が一堂に会し、農福連携に関する理解を深めるとともに、分野横断的なネットワークの構築・強化を図り、今後の「農福商工連携」へと発展する可能性を探ります。

農業者、福祉事業者、企業・商工関係者、行政関係者、農福連携に関心のある一般の方のご参加をお待ちしております。

参加費無料
定員50名

日時

2026年3月7日(土)
14:00～16:30(予定)

会場

郡山市労働福祉会館
3階 大ホール
(福島県郡山市虎丸町7-7)

内容

第一部 講話

(14:10～15:20)

講師: 濱田 健司 氏 (東海大学教授)

農福連携の現状や課題、今後の展望について、全国的な事例や研究成果を交えながら解説。

第二部 トークセッション

(15:30～16:30)

会場からの質問を基に、地元の支援者や企業経営者等が登壇し、地域における農福連携・農福商工連携の可能性について意見交換を行う。



講師 濱田 健司 氏
(東海大学教授)

講師プロフィール

1969年生まれ。

東海大学文理融合学部経営学科教授。東京農業大学大学院修了。博士(農業経済学)。全国農福連携推進協議会会長(現・一般社団法人日本農福連携協会顧問)、日本調理師会顧問、国土交通省国土審議会特別委員、一般社団法人JA共済総合研究所客員研究員、農福連携等応援コンソーシアム有識者、ノウフク・アワード審査委員、神奈川県・青森県・富山県等農福連携のアドバイザーなどを務める。

農水省、厚労省、法務省を橋渡しするなど農福連携の最前線で活躍。日本各地で講演・アドレスし、農福連携の先を見据え、新たな「里マチ」づくりへと結びつく農福商工連携、農福+α連携、農生業(のうせいぎょう)の可能性を求めて奮闘中。障害者のほか生活困窮者、引きこもり、高齢者、出所・出院者などの人々が抱える問題解決にも取り組み、現場と政策を繋ぎ、多様な「いのち」が役割を果たし共生・共育する「五方良し」の社会システムの構築を目指している。

お申し込み・お問い合わせ

こおりやま農福連携協議会

事務局: 認定NPO法人キャリア・デザイナーズ(担当: 鈴木)
福島県郡山市昭和二丁目2-7 さとうビル2階
TEL 024-973-5667 FAX 024-973-6116
E-mail koriyamanoufuku@npocd.jp



▲QRコードから
参加申し込みができます

メールやFAXでも
お申し込みいただけます
詳細や申し込み方法等
うら面もご覧ください

主催 - こおりやま農福連携協議会
助成 - 農林水産省 令和7年度 農山漁村振興交付金により実施



農福連携とは

農福連携とは、農業と福祉が連携し、障がいを持つ人など多様な人々が農業や関連活動で活躍することで、自信や生きがいを持って社会参加できる取り組みです。農業では働き手不足や荒廃農地、福祉では障がい者らの働く場の確保や賃金・工賃向上が課題となっています。農福連携を通じて、多様な人が力や可能性を最大限発揮できる地域共生社会の実現に貢献します。

こおりやま農福連携協議会のご紹介

こおりやま農福連携協議会は、農業や福祉など地域の多様な団体や個人の連携を促進し、障がい者や就労困難者などが農林水産業で能力を発揮できる環境を創出することを目的としています。これにより、生きがいややりがいを提供するとともに、農林水産業の発展や地域活性化、持続可能な社会の構築に寄与します。こおりやま農福連携協議会は、情報共有、研修・人材育成、ネットワーク構築などの活動を通じて、地域での農福連携の推進と拡大を図ります。

<https://noufuku.npocd.jp/>



農業と福祉の連携を通じて
障がい者らの活躍の場を広げます

こおりやま農福連携協議会の成り立ち

高齢化により農業を担う人が減少する一方で、障がいのある方やひきこもり経験のある方など、働きづらさを抱える人の社会参加や働く場づくりも重要な課題となっています。

こうした背景から、農業と福祉が力を合わせる「農福連携」の取り組みが全国的に広がってきました。郡山市においても、令和元年からモデル事業が始まり、地域の特性を生かした取り組みを積み重ねてきました。

これまでの経験をもとに、農業の元気と福祉の充実、そして地域の活性化を目指し、官民が連携して郡山市・農業者・福祉事業者有志が参加し、令和7年に「こおりやま農福連携協議会」が誕生しました。

こおりやま広域圏とは

郡山市、須賀川市、二本松市、田村市、本宮市、大玉村、鏡石町、天栄村、磐梯町、猪苗代町、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町の17市町村で構成される連携中枢都市圏のこと。

令和7年4月1日現在

こおりやま農福連携協議会イメージ図



セミナー会場のご案内

郡山市労働福祉会館 3階 大ホール
〒963-8014 福島県郡山市虎丸町7-7




駐車場ののご案内

- 第1駐車場(会館前47台)
- 第2駐車場(会館南東42台)
- 第3駐車場(会館裏21台)

FAX返信先 024-973-6116 / E-mail返信先 koriyamanoufuku@npocd.jp

▼申し込みについては記入の上FAX(キリトリ不要)か、内容をE-mailで返信してください▼

氏名				 ▲QRコードからも申し込みできます
所属				
ご連絡先				
電話		FAX		
E-mail				

※お預かりした個人情報は、本セミナー開催における利用目的の範囲内でのみ取り扱います